

地理B

2023年度共通テスト本試験について

- 大問数は5題、小問数は30、解答数は31で、2022年度共通テストと同数でした。
- 2022年度共通テスト同様、すべての問題で資料が使用され、複数の資料が提示された問題も多く見られたため、全体の難易度は昨年並といえます。題意をつかみにくい問題や判断がつきにくい設問・資料は少なかったものの、資料や組合せ問題の多さから、解答に時間がかかった受験生が多かったと思われる。

過去3回の出題内容

難易度 A: やや易 B: 標準 C: やや難

大問	2023年度本試験		2022年度本試験		2021年度本試験第1日程	
	出題内容	難易度	出題内容	難易度	出題内容	難易度
1	世界の自然環境と自然災害	B	世界の自然環境と自然災害	B	世界の自然環境	C
2	資源と産業	B	資源と産業	A	産業	B
3	日本の人口や都市をめぐる問題	B	村落・都市と人口	B	都市と人口	B
4	インド・中国地誌	B	ラテンアメリカ地誌	B	アメリカ合衆国地誌	B
5	地域調査(利根川下流域)	A	地域調査(北海道苫小牧市とその周辺)	B	地域調査(京都府宮津市)	B

パワーマックスについて

編集方針

- 共通テスト本試験や試行調査を踏まえた形式・難易度のZ会オリジナル模試を5回分収録
- 大学入試共通テスト問題作成方針に示されている、「地理に関わる事象を多面的・多角的に考察する」力を養うことを重視した問題を各回で出題

書籍の特徴

- 資料から得られる情報と地理の知識を結びつけ、多面的・多角的に考察する問題を、様々な分野から出題しています。
- 地理の特徴でもある統計資料・地図・図版など多様な資料の読み取りを必要とする問題を多数出題しています。
- 受験生にとって初見となる資料を用いた問題を収録しており、様々な資料問題に当たることで、資料読解力・考察力を養うことができます。

パワーマックス 地理B 出題一覧

新: 新規収録 / 難易度 A: やや易 B: 標準 C: やや難

第1回			
大問	出題内容	解答目安時間	難易度
1	新 世界および日本の自然環境	12分	B
2	新 世界の産業	12分	C
3	新 都市・人口	12分	B
4	新 東アジア地誌	12分	B
5	新 地域調査(茨城県南部)	12分	B

第2回				第3回			
大問	出題内容	解答目安時間	難易度	大問	出題内容	解答目安時間	難易度
1	世界の自然環境	12分	B	1	世界各地の自然特性と人々の生活	12分	B
2	世界の農牧業	12分	B	2	世界の穀物生産と日本の農業	12分	B
3	世界の宗教	12分	B	3	世界の民族対立	12分	A
4	北アメリカ地誌	12分	B	4	アフリカ地誌	12分	B
5	地域調査(鹿児島県鹿児島市)	12分	B	5	地域調査(千葉県山武市)	12分	C

第4回				第5回			
大問	出題内容	解答目安時間	難易度	大問	出題内容	解答目安時間	難易度
1	世界の自然環境と自然災害	12分	A	1	世界の自然環境	14分	B
2	資源と産業	12分	B	2	世界の第1次産業	12分	B
3	世界の都市と生活、観光	12分	B	3	世界の生活文化と資源	10分	B
4	フランス地誌	12分	C	4	オーストラリア地誌	12分	B
5	地域調査(長野県)	12分	B	5	地域調査(大阪府岸和田市)	12分	C



Z会編集部のイチオシ問題

第1回 p.27

第4問 問3
解答番号21

共通テストから出題されるようになった、縦軸・横軸を「○」または「×」の形で示し、条件に合致する資料を判定する問題。

第1回 p.21

第3問 問5
解答番号17

2023年度共通テスト第3問でも出題された、地方から大都市圏への移動の変化をグラフから読み取る問題。

第2回 p.4

第1問 問3
解答番号3

2023年度共通テスト第1問でも出題された、1年間の気候の変化からグラフと都市名の組合せを判定する問題。